

## 中津西地域女性懇談会議事録

開催日時	平成20年 6月 30日 (月曜日) 19時30分 ~21時27分
開催場所	発達支援センター つくしんぼ
出席者	市民：女性36人 行政：大山市長、加藤副市長、西尾教育長、林総務部長、 安部産業振興部長、張山健康福祉部長、柘植基盤整備部長、 勝企画部政策局長、工藤地域振興課長、斉藤広報広聴課長、

### ■区長会長

- ・女性だけの懇談会。
- ・36人の方の参加ありがとうございます。
- ・市議員の皆さんありがとうございます。

### ■市長あいさつの概要

- ・家族団らんのお忙しい時間帯に多くの皆様にお集まりいただき、ありがとうございます。
- ・いいまちをつくっていくために、皆さんの声を聞いていこうと思っています。
- ・第1期目の公約にあげさせていただきました。
- ・合併後も15地区で開催させていただいています。
- ・西地区は毎年、はじめに開催をさせていただいています。
- ・毎年改善させていただいています。
- ・今回はできるだけ気楽な形で話ができるように、車座でお願いしています。
- ・前段で準備をしすぎると話がしにくい部分もあると思いますので、今年は自由な意見をいただく形にしました。
- ・その場で答えができないこともあろうかと思いますが、よろしくお願いします。
- ・6月の議会初日に所信表明をしました。(配布した資料を参照)
- ・1期目と同様に公約を風化させないようにしていきます。
- ・消防署職員が事件を起こし、逮捕されました。
- ・公正さに欠ける行為を行いましたことに、お詫び申し上げます。
- ・信頼回復に向けて原因を究明して、明日の部長会議で対策を考えていきます。
- ・再発を防止して行きます。
- ・活発にご議論いただきたいと思います。
- ・皆さんの声を聞いて、市政に生かしていきたいと思っています。

### ■職員自己紹介

- ・副市長、教育長 (6月16日の教員の不幸事、1月に発生した教員の窃盗事件、お詫び)、  
総務部長、企画部政策局長、健康福祉部長、産業振興部長、基盤整備部長、  
地域振興課長、広報広聴課長

■ 懇談内容

発言者	発言要旨	対応者	対応(回答)の内容
司会  ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 懇談会に入りたいと思います。</li> <li>・ 日常、思うことを出していただければ、市政に反映できると思います。</li> <li>・ ほんのちょっとしたことでも、わからないことなどは言ってください。</li> <li>・ 9時頃終了したいと思います。</li> <li>・ 活発な意見をお願いします。</li> <li>・ 発言される方は何区の●●とってからご発言ください。</li> </ul>		
会所ヶ丘  ●●さん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国民健康保険の保険料の件です。</li> <li>・ 所得に応じる部分、固定資産に応じる部分、均等割の部分があると思います。</li> <li>・ その方は固定資産があるので保険料が高くなっている。</li> <li>・ 保険料と固定資産は関係ないように思うが、納得ができない。</li> </ul>	総務部長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 料率については各自治体で違うが、考え方は全国一緒です。</li> <li>・ 財産があっても現金収入がないと払っていけない。</li> <li>・ 医療機関にかかることが多くなるとどうしても保険料で賄わなければいけないので、毎年運営協議会で率を決めることになる。</li> </ul>
(参加者) <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国に言うておいて欲しい。</li> <li>・ 格差が全国で 4.8 倍です。(新聞の切り抜きを参照しながら)</li> </ul>		市長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医療費がかかるので、それに対する負担になる。</li> <li>・ 医療費を抑える必要がある。</li> <li>・ 健診などで早期発見、早期治療が必要になる。</li> <li>・ できるだけ病気にかからないように予防関係を充実していくことで、保険料も抑えることができると思う。</li> <li>・ 資産は運用すれば、収入になるが、住むだけの土地や家であれば収入にはならない。</li> <li>・ やるかやらないかはここでは言えませんが、率の決め方は勉強をしていきたい。</li> <li>・ 健康と保健ということで、今年から健康福祉部に国民健康保険課として移しました。</li> <li>・ 担当課で検討してもらいます。</li> </ul>

<p>3区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3区も老人が増えました。</li> <li>・高齢者の一人暮らしや、老人だけの世帯もあります。</li> <li>・宅老所が欲しいのですが、考えていますか？</li> <li>・淋しい方が4回も話しに来る人があります。他にも9回も来られて困っている人があります。</li> <li>・家族があっても昼間は年寄りだけの家庭もある。</li> <li>・近所の年寄りの面倒も見たいが自分も年をとってきましたので見られない</li> <li>・施設に行くのに抵抗があるお年寄りも居ます。</li> <li>・3区の顔見知りの人のところで話したいお年寄りもいます。</li> <li>・週に何回でもいいので、ふれあいサロンのようなものができるといい。</li> </ul>	<p>健康福祉 部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川市は高齢化率が高くなっています。</li> <li>・地域によっては30%を越えるところもあります。</li> <li>・おっしゃったことは中津川市の大きな課題です。</li> <li>・福祉、健康についての対策をしなければいけないと思っています。</li> <li>・市内に在宅介護支援センターが14箇所あります。</li> <li>・住み慣れた地区で、皆さんの集まりの中で、過ごすことができるような場を作っていきたいと思っています。</li> <li>・検討していきます。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一人暮らしの老人が入れるアパートはありますか？お金がないと入れないと思います。(家賃が払えない)</li> <li>・市営住宅は家族がいないと入れないのではないのでしょうか？</li> <li>・施設に行くような人ではなく、元気な人です。</li> </ul>	<p>基盤整備 部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市営住宅でも60歳以上などの条件で入居できるものがあります</li> </ul>

<p>(参加者)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・西介護センターが毎週水曜日がサロンになっています</li> <li>・9時～3時まで利用できます。</li> </ul>	<p>3区 ●●さん</p> <p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・でも、そこに行きたくない人もある</li> <li>・坂本には児童館の代わりに、子どもとお年寄りのふれあい施設を学校の近くに今度オープンしました。</li> <li>・西校区には児童館がある。</li> <li>・西校下に1つでは遠いという意見もあります。</li> <li>・地域のクラブを活用していきたいと思う</li> <li>・坂本といっても広い地域で、1つしかない。</li> <li>・集会所、クラブを有効的に活用していく必要がある。</li> <li>・これは行政だけでなく、市民の皆さんの協力をお願いしたい。</li> </ul>
<p>5区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・5区はこれまで何もなかった。</li> <li>・今、月に1回サロンができるようになった。</li> <li>・1年間は在宅支援センターから指導に来ていただきました。</li> <li>・4年がかりで区長にお願いしてクラブでできるようになりました。</li> <li>・区長さんをお願いして、近くのクラブで開けるといいと思う。</li> <li>・17人くらいは集まっている。</li> <li>・クラブの利用を呼びかけると良いと思う。</li> <li>・平日に開いているので、休みの日にできるようにしていきたい。</li> </ul>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・私もそう思います。</li> <li>・その取り組みを教えていただいて、広めたいと思います。</li> <li>・ぞうり作りなんかは子どもさんに教えていただくといいと思います。</li> </ul>

<p>西ヶ丘 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康推進委員をやっています。</li> <li>・ぜひ活用してください。</li> <li>・私はボランティアで折り紙などもできますし、仲間も16人くらいいます。</li> <li>・毎日と言うわけには行きませんが、月に1～2回なら、出前講座のようにできると思います。</li> <li>・包括支援センターにご連絡ください。</li> <li>・おしゃべりしたりしたいと思うので、ぜひ使ってください。</li> </ul>		
<p>松浦市議</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3区のクラブは利用率が低い。</li> <li>・和室も3つあるので、利用するにはいいクラブです。</li> <li>・誰かが音頭を取ってかかっていくことが必要です。</li> <li>・区の役の人に協力をしていただきたい。(議員も協力します)</li> <li>・市にもバリアフリー化に協力をお願いします。</li> </ul>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・松浦さん、取っ掛かりをお願いします</li> </ul>

<p>5区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・とっかかりはなかなかできません。</li> <li>・健康推進委員さんに相談してやってきました。</li> </ul>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康福祉部に勉強に行っていて、市内に広めていきたい。</li> <li>・クラブの空いている率が高いと思う。</li> <li>・調査して、空いていたら開放的にルールを変えていって欲しいと思う。</li> <li>・既存の施設を利用する運動を考えている。</li> <li>・利用状況を市民の皆さんにお知らせして利用していただきたいと思う。</li> <li>・クラブは区の持ち物ですが、市の補助金も出していますので働きかけていく。区のみなさんの持ち物ですので、お年寄りだけでなく、子どもさんなんかにも使って欲しい。</li> </ul>
<p>司会 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資料の中に「頑張る地域サポート事業」があります。(資料参照)</li> <li>・該当しそうなら気軽に申請してください。</li> </ul>		
<p>政策局長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・頑張る地域サポート事業の説明。</li> <li>・地域振興課は地域の応援団として始まった部署です。</li> <li>・新しい活動を提案していただいて応援していく事業です。</li> <li>・世代間の交流もひとつです。</li> <li>・生まれ育った地域でずっと暮らしていけたらいいということもあると思う。</li> <li>・バリアフリー化に対してもクラブの補助金は出るようになっています。</li> </ul>		
<p>司会 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公約どおりやっていくには、お願いばかりではなく、私たちも地域でできることは地域でやらなければいけないと思います。</li> </ul>		
<p>4区 ●●さん</p>	<p>政策局長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開催については、各区長さんをお願いして、もう少しわかりやすくしていきます。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・区長さんに頼まれて出ました。</li> <li>・一昨年は回覧板で懇談会のことを知っていました。</li> <li>・今年は回覧板も廻っていなかったの、わかりませんでした。</li> <li>・回覧板で知らしていただければもっと皆さんの意見を聞くことができた。</li> </ul>			

<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民病院に行くには三菱に行くか、柳町まで出ないとバスがない。</li> <li>・結局タクシーでいくこととなります。</li> <li>・市民病院に行くのには不便。</li> <li>・開業医が近所にない。</li> <li>・便利に市民病院にいけるようにしてほしい。</li> </ul>	<p>政策局長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・進捗管理の資料について、公共交通は市民病院までの福祉バスについて、「×」になっています。</li> <li>・「足」を必要としている方が「交通弱者」であるということは認識しています。</li> <li>・幹線は交通事業者で、枝線をコミュニティバスという考え。</li> <li>・この地区は試験運行をしてきた地域とはちょっと違って、公共交通があります。バス、タクシー事業者のエリアです。</li> <li>・公共交通、バス、タクシーの事業者に要望はしますが、競合する部分がある。</li> <li>・公共交通は夜間が問題である。</li> <li>・利用者が少ないが、バスに依存せざるを得ない人は必ずあります。</li> <li>・今年度には配车型も考えていきます。</li> <li>・既存の交通機関の便数を増やすことはお願いして行きますが、皆さんの知恵もお借りして新しい方法を模索していきたい。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・里帰り出産ができるようにしてほしい。</li> <li>・市民病院の産科の充実。</li> </ul>	<p>健康福祉部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・里帰り出産については、医師確保のための奨学金制度を始めています。</li> <li>・東濃5市で募集したところ、応募がありまして、学生を確保する動きが始まっています。</li> <li>・今すぐ里帰り出産を可能にするには、産科の医者1名が必要です。</li> <li>・学生の確保は始めていますが、医者になるには数年かかる。</li> <li>・研修医の中に産科希望の方もいます。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災無線の聞こえ方が悪い。一昨年、調査して、善処すると言われたが、改善されましたか？</li> <li>・改善されていないように思いますが。</li> </ul>	<p>総務部長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災無線についてですが、様々な状況で聞こえたり聞こえなかったりします。</li> <li>・現状のシステムを変えていくことは考えていません。</li> <li>・携帯電話のメールを活用していくことを考えています。</li> <li>・お年寄りなどの携帯電話を持っていない方をどうするかが課題です。</li> </ul>

		市長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・きれいに聞こえるようにするためには台数が足りないことは、初めからわかっていたようです。</li> <li>・予算が足りなかったなので、できなかった現実があります。</li> <li>・今までの古いものに、また新しいものを設置するとなると今の時代にあわない。</li> <li>・今の時代として、携帯メールを活用することを考えていきたい。</li> <li>・光ファイバーを活用していくことも考えます。</li> <li>・旧町村を含めて、市内全域としてどのように考えていくかを勉強中です。</li> </ul>
		政策局長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットという意識をしなくても、防災の伝達や緊急避難はできるような、テレビのような感覚でできるものができつつあります。</li> <li>・今後の利活用として研究中ですので、よろしくをお願いします。</li> <li>・インターネットの技術がもう少し簡単になるためには2、3年かかります。</li> <li>・地震の情報などについても、取り込んでいけるように考えていきます。</li> </ul>
		市長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害弱者に大事な情報が伝わるかが問題。</li> <li>・地域で、どこに弱者がいるのかを地域単位で把握していただく必要がある。</li> <li>・コミュニティの中で情報伝達方式に取り組んでいく必要がある。</li> <li>・自主防災組織と相談し、区長さんたちにも協力していただく必要がある。</li> </ul>



<p>6区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉バスの話です。</li> <li>・もうそろそろ足腰が弱る年齢になってきた。</li> <li>・福祉バスについてめどが立たないようですが、ぜひとも欲しい。</li> <li>・CO2の問題にも関連します。</li> <li>・中津川市も環境モデル都市になりたいと言っていますので、環境問題と絡めて、できるだけ自家用車に乗らないように、バスの導入を考えほしい。</li> </ul>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の行動として車無しでやっていきますか？</li> <li>・行政には夢もいると思う。</li> <li>・現実を踏まえて理想を求めていくことも行政には必要だと思う。</li> <li>・今のお話しは理想の部分。</li> <li>・現実として、交通弱者については移動手段を確保していく必要がある。</li> <li>・地方で自動車を抜きにして移動ができるか疑問です。</li> <li>・難しさがあると思う。</li> <li>・運転手の経験者を活用していくことも良いと思うが、実費を取ることも自動車運送法で規制されています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定年を過ぎた運転手さんにボランティアで車を回していただくのも良いと思う。</li> <li>・歩くことも自転車も大事だと思う。車を減らして、福祉、通勤、通学みんなバスでいけると良いと思う。</li> </ul>	<p>政策局長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在、阿木、落合・神坂、加子母地区でバスを運行しています。</li> <li>・非常に安く、社会福祉協議会に委託しております。</li> <li>・地区の皆さんが考えてルートを決めています。</li> <li>・要望があるのは事実ですが、利用される方は非常に少ないのが事実です。</li> <li>・地域の運動として乗って残すことができないと難しい。</li> </ul>
		<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・坂下で、合併前からバスをやっています。</li> <li>・バス会社に委託していて、お金がかかる方式なので、やり方をチェンジして安い方法に変えていくことも必要。</li> <li>・市民の皆さんに状況を公開して、市民レベルで議論していただきたいと思っています。</li> <li>・交通弱者を念頭において考えていきたいと思っています。</li> <li>・恵那北高校の廃校にともない、通学費がたくさんかかる問題がある。</li> <li>・バスの空白地域から取り組んでいます。</li> <li>・環境の絡んだ問題についても市民議論をお願いしたい。</li> </ul>

<p>3区上宿 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信号で渡ろうとすると、三菱のところにいく必要がある。</li> <li>・青木のところで出ようとしたときに危ない出方しかできない。</li> <li>・上宿のバス停に信号ができれば安全に出ることができる。</li> </ul>	<p>副市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢運転者の安全な出場所（交差点）は大切だと思う。</li> <li>・警察の交安委員会で認められる必要がある。</li> <li>・別の件ですが、レジストロ通りでも市道の拡幅をしながら信号設置をお願いしてきている。</li> <li>・安全に出られる交差点については考えていきたい。</li> <li>・警察に働きかけていきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害弱者について。</li> <li>・2年がかりで交渉し、聴覚障害者向けの防災マニュアルを班長さんに配ったが、ぜひ、次の役員の方に回してほしい。</li> <li>・市民の中でこのマニュアルの存在が知られていない。</li> </ul> <p>3月に各区に回覧させてもらいました。</p>	<p>副市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災マニュアルが継承されていないことは残念です。</li> <li>・区長会でもマニュアルを保管していただきたいと思う。</li> <li>・広報広聴課から区長さんをお願いして行きます。</li> </ul>
	<p>(副市長の回答中に●●さんから)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「257 からの道路は、なくなったそうですので、…」との発言があり</li> </ul>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道 257 号線（と 19 号を結ぶ）道路はなくなったわけではない。</li> <li>・県にお願いしている。</li> <li>・中にアパートが出来たりして地元では心配されていると思う</li> <li>・計画路線がある場合には、建物の建築を控えて頂きますが、建てられないわけではない</li> <li>・建物があるばあいには、補償で対応することになります。</li> <li>・補償が必要な場合、市には土地開発公社がありますので、公社で土地を取得して確保することも出来ます。</li> <li>・厳しい状況ではありますが、なくなったわけではありません。</li> </ul>

<p>桃山区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川市の小中学校で牛乳のパックのリサイクルについて提案しました。</li> <li>・小さい学校でモデルとしてやるということでしたが、その話はどこまで進んでいますか？</li> <li>・神坂小中ではトイレトペーパーに変えていると聞いています。</li> <li>・牛乳パックはひらかなくても良いと聞いています。</li> </ul>	<p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・牛乳パックの再利用については、私が校長をやっていた頃は業者に取りに来ていただきました。</li> <li>・最近の校長会で再利用の方法を考えています。</li> <li>・小さい学校で、という以前に校長会で考えています。</li> <li>・大きな学校の場合、開いて洗うことで水道料金もかかります。</li> <li>・バケツを二つ用意することで、一クラス分が洗えて、業者に引き取ってもらえることもわかりました。</li> <li>・牛乳パックの再利用方法を具体的に検討し始めています。</li> <li>・大きな学校でもできる方法を検討しています。</li> <li>・内側のビニールをはがせば、業者は喜んで引き取ってくれます。</li> <li>・ビニールがきれいにはがせるかどうかは、個人差があります。</li> <li>・そのままの形で引き取ってくれる業者もあります。</li> </ul>
<p>山手区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川保育園ができ、子育て支援センターができました。</li> <li>・東や南より西地区は肩身の狭い思いをしてきました。</li> <li>・恵那、土岐、瑞浪に行くと中津川市は子どもも親もレベルが低い。</li> <li>・行政に「人づくり」をお願いしたい</li> <li>・子育て支援が行政の「サービス」になってしまっている。</li> <li>・いろいろやっているのですが、中津川市の子育て支援の指針が見えない。</li> <li>・保健も福祉も教育も、それぞれは一生</li> </ul>	<p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中津川市では教育委員会で子育てを担当しています。</li> <li>・0歳から15歳までを教育委員会が担当しています。</li> <li>・転入してきた方の中には、他市と比べて、中津川市がずいぶん進んでいることを感じる人もあります。</li> <li>・市のホームページでも見ていただけます</li> <li>・子育て支援課が核になって「親が親になっていくための支援をしていく」という考えです。</li> <li>・良い意見をいただきましたので、検討させていただきます。</li> </ul>

	<p>懸命ですが、お母さんたちが「やってもらってあたりまえ」になっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>行政がお金を使って一生懸命だが、親の育ち＝人づくりが部署ごとに切られていることが残念です。</li> <li>各部署の連携、お母さんに家庭教育学級を進めて欲しい。</li> <li>妊娠期のお母さんたちから親の学びの場を市として統一的に勧めて欲しい。</li> <li>出てきてくれない親をどうして行くかが「子育てサポーター養成講座」があると思います。</li> <li>やっとできてきたかなと思う。</li> </ul>	<p>市長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市議員の方々からも連携については言われてきました。</li> <li>連携をする気風を作らなければいけないと思う。</li> <li>上を支えて下を使い、横と連携していく、このやり方が必要。</li> <li>合併前に次世代育成支援計画を策定しました。</li> <li>合併後にアンケートをとって作成し直しました。</li> <li>PRが足りない部分があると思う</li> </ul>
<p>市民</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ボランティアで活動しています。</li> <li>食育で幼稚園に行くとき 生涯学習課に行っていますが、教育委員会にお願いした方が良いでしょうか。</li> <li>今、私立の保育園で食育教育をやらせていただいている。</li> </ul>	<p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>0歳から15歳までは教育委員会の管轄です。</li> <li>子育て支援課がコーディネーターになります。</li> <li>教育委員会にぜひ来てください。</li> </ul>
<p>松源寺区 ●●さん</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼児教育のこと</li> <li>中津川市は非常に努力をされていると思います。</li> <li>共働きの家庭では子どもが集まって</li> </ul>	<p>教育長</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>学童について</li> <li>学童保育の前に放課後の居場所づくり。</li> <li>西児童館は利用率が高い。若いお母さんが支え合う場所になっている。</li> <li>児童館に加えてクラブなどの公共施設の利用</li> </ul>

	<p>ゲームをしている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きくなってから心配。</li> <li>・学童に行く子がみんなではない。そういう子こそ、ゲームをしないように学童保育所に行かせて欲しい。</li> <li>・小さい子どもさんこそふれあいが大切。</li> <li>・地域が大切だと思う。</li> <li>・学童保育で子どもたちを守って欲しい。</li> </ul>		<p>を考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学童は基本的には親がお金を集めて自主的に運営。</li> <li>・西の学童は学校の中にあるので、土地の使用料は無料で利用させていただいている。</li> <li>・希望される方が利用できる。</li> <li>・子どもたちが放課後遊ぶ場所は何よりも学校です。そして、西児童館です。</li> <li>・親の目が届くところを利用させていただけるようにしたい。</li> <li>・子どもの居場所は「子育てガイド」に書いてあります。</li> <li>・子育て支援課で「子育てガイド」をお渡しします。</li> <li>・ゲームについてですが、子ども達の生活リズムをしっかりさせるために「早寝、早起き、朝ご飯」を推奨しています。</li> </ul>
--	--	--	--

(司会)

- ・まだまだ意見があると思いますが、時間になりました。
- ・市長から総括をお願いします。

#### ■市長総括の概要

- ・遅くまでありがとうございました
- ・フリートーキングで考え方を中心にやり取りをさせていただきました。
- ・言いつばなし、聞きつばなしにならないようにしたいと思います。
- ・国保、交通弱者、人づくり、多岐に渡り活発なご提案をいただきありがとうございました。
- ・市政に生かしていきたいと思います。
- ・ありがとうございました。

#### ■その他の事項

- ・区長から閉会の言葉
- ・区長会でもいろいろと一生懸命に討議して行きます。
- ・いろんな声を区長に届けてください。
- ・よりよい西地区にしたいと思います。